平成２９年５月３１日

「周波数資源開発シンポジウム２０１７」開催のお知らせ

一般社団法人電波産業会（ＡＲＩＢ）は、国立研究開発法人情報通信研究機構（ＮＩＣＴ）との共催により「周波数資源開発シンポジウム２０１７ －ワイヤレスＩｏＴへの新たなるアプローチー」を開催します。

２０２０年、そしてその先の未来社会に向けて、我が国は「新たな付加価値産業の創出」をＩＣＴ成長戦略に掲げ、多種多様かつ膨大なデータをいち早く相互に結びつけることにより新たなビジネスや新市場を創出し、関連産業の国際競争力を高めるべく産学官一体で多くの取り組みを進めております。中でも、ワイヤレス技術は膨大な数のＩｏＴデバイスを迅速に接続するための中核技術と位置付けられており、利用シーンに応じて適切な通信速度や柔軟性、信頼性を提供するため、従来にない電波の利用が予想されます。

本シンポジウムでは、５Ｇ時代のＩｏＴ社会におけるワイヤレス技術の新たな利活用の可能性を探ることを目的に、ＩｏＴ向け無線技術・サービス、プラットフォーム、国際動向、導入事例、今後の課題等について、産学官の専門家による講演を行います。研究者や専門家のみならず、多くの方々のご参加を心からお待ち申し上げます。

記

１　日　　時：　平成２９年６月３０日（金）１３時から
２　会　　場：　明治記念館　富士の間（東京都港区元赤坂 2-2-23）
３　主　　催：　一般社団法人電波産業会
　　国立研究開発法人情報通信研究機構
　　後　　援：　総務省
　　協　　賛：　情報通信月間推進協議会
４　テーマ：　「ワイヤレスＩｏＴへの新たなるアプローチ」
５　定　　員：　２５０名
６　参加費：　無料
７　申込方法：　当会ホームページよりお申し込み下さい。
　　http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html
８　問合せ先：　一般社団法人電波産業会　角埜（すみの）
　　(TEL：03-5510-8593　e-mail：k-sumino@arib.or.jp)

情報通信月間参加行事
「周波数資源開発シンポジウム 2017」
―― ワイヤレスＩｏＴへの新たなるアプローチ ――

時 間	次　　第	講　　師（敬称略）
12:30	**開場**	
13:00	**開会**	
13:00～ 13:05	**開会挨拶**	国立研究開発法人情報通信研究機構 理事 門脇　直人
13:05～ 13:10	**来賓挨拶**	総務省 総合通信基盤局　電波部長 渡辺　克也
13:10～ 13:50	**基調講演** 「最近の電波政策の動向について」	総務省 総合通信基盤局　電波政策課長 田原　康生
13:50～ 14:30	**講演1** 「IoT が拓く新たなワイヤレス」	東京大学大学院 工学系研究科　教授 森川　博之
14:30～ 15:10	**講演2** 「ワイヤレス IoT がもたらす付加価値と 5G 時代に向けた展望」	株式会社 NTT ドコモ 法人ビジネス本部　IoT ビジネス部長 谷　直樹
15:10～ 15:30	（休憩）	
15:30～ 16:10	**講演3** 「バーチャルリアリティ（VR）×ワイヤレスが もたらす新体験」	首都大学東京大学院 システムデザイン研究科　教授 池井　寧
16:10～ 16:50	**講演4** 「高齢化社会を見据えたヘルスケア IoT の 欧州動向とデンマークの取組みについて」	駐日デンマーク王国大使館 投資部　部門長 中島　健祐
16:50～ 17:30	**講演5** 「IoT を支える無線システム高度利活用に 関する取組み」	国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク総合研究センター ワイヤレスシステム研究室長 児島　史秀
17:30～ 17:35	**閉会挨拶**	一般社団法人電波産業会 専務理事 松井　房樹
17:35	**閉会**	

プログラムは予告なく変更される場合があります。

情報通信月間参加行事

「周波数資源開発シンポジウム 2017」

会　場　案　内　図

（平成２９年６月３０日（金）１３：００開会）

明治記念館案内図

電車：ＪＲ（中央・総武線）信濃町駅 下車徒歩３分
　　地下鉄（銀座線・半蔵門線・大江戸線）青山一丁目駅 下車（2 番出口）徒歩 6 分
　　地下鉄（大江戸線）国立競技場駅 下車（A1 出口）徒歩 6 分

バス：都バス「権田原・明治記念館前」下車徒歩１分
　　（品９７）品川車庫前～新宿駅西口

車　：首都高速４号線（外苑出口）
　　＊ ２５０台まで収容できる専用駐車場がございます